

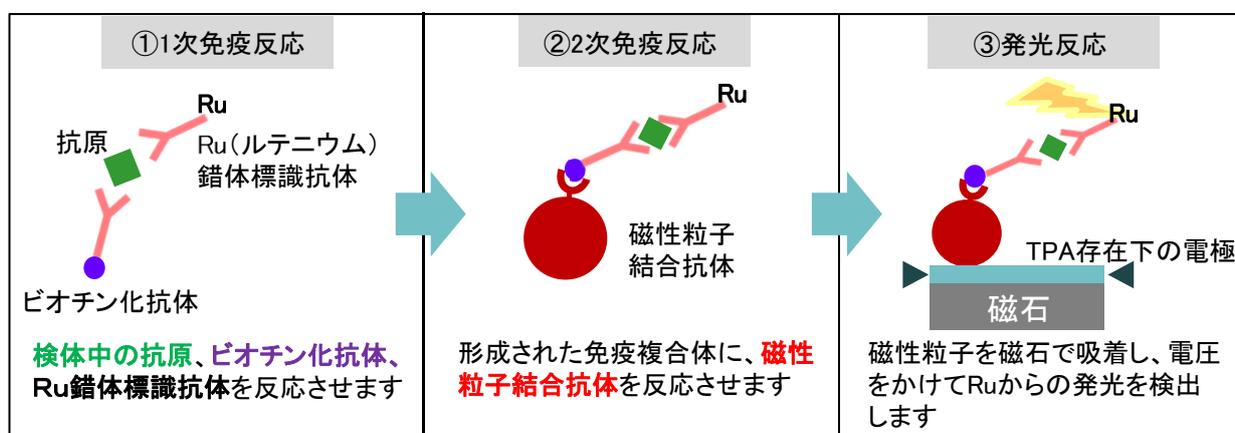
ECLIA法による免疫関連項目の測定

甲状腺関連項目、腫瘍マーカー、感染症などの測定が可能です

概要

ヒトの血液や尿などに存在するたんぱく質やホルモンを、高感度・高精度で迅速に測定します。ECLIA法（電気化学発光免疫測定法）は、化学発光性物質で標識した抗体（抗原）に磁性粒子結合抗体（抗原）を反応させ、この免疫化合物をTPA（Tripropylamine）存在下の電極上で酸化還元反応により発光させてその発光量を測定する方法です。甲状腺、循環器、婦人科などの専門領域に対応する60以上の検査項目に加え、新型コロナウイルスなど感染症関連の抗原・抗体の定量検査を行うことが可能です。

抗原をサンドイッチ法で検出する場合の反応過程



測定項目例

- ・甲状腺関連： TSH、FT4、FT3、T4、T3
 - ・性腺関連ホルモン： LH、FSH、プロラクチン
 - ・その他ホルモン： インスリン、C-ペプチド、コルチゾール
 - ・心筋マーカー： トロポニンT、NT-proBNP
 - ・腫瘍マーカー： CEA、AFP、PSA、CA19-9、CA125
 - ・薬物血中濃度モニタリング： タクロリムス、シクロスポリン、シロリムス、エベロリムス、ジゴキシン
 - ・感染症関連： B型肝炎、C型肝炎、梅毒、HIV、新型コロナウイルス抗原・抗体
 - ・骨関連： whole-PTH、intact-PTH、オステオカルシン
 - ・その他： IgE、フェリチン、葉酸、ビタミンB12、プロカルシトニン、IL-6
- など



免疫自動分析装置

対応可能サンプル	血清・血漿・尿 ※50検体から承ります
必要量	1ml～
結果報告	検体受領から一週間程度

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！

一般財団法人
MIST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp
URL : <https://www.mst.or.jp/>